

2024 年度 編転入学試験問題

(科目名: 英語)

(先端理工学部 全課程共通)

2023 年 7 月 8 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の英文を読んで下記の問い合わせに答えなさい。

【引用部分は削除しています】

註: genetic mutation 遺伝子の突然変異 diagnose 診断する condition 病状、病気  
protein タンパク質 chronic 慢性の sea otter ラッコ

出典: Dave Rear *Science Arena* [2021, SEIBIDO] 2—4 項

I 次の文が本文の内容と一致する場合 T、一致しない場合 F を記入しましょう。

- (1) ( ) Although some people have special abilities, they shouldn't be regarded as superhuman.
- (2) ( ) It became clear that Liam Hoekstra had amazing strength even when he was a baby.
- (3) ( ) Liam gained his strength by training hard in the gym.
- (4) ( ) The gene SCN9A might be a key for helping people who suffer from untreatable pain.
- (5) ( ) The Bejau Laut are able to breathe under water thanks to a genetic mutation in their lungs.

II 次の英文の空所に入れるのに正しい語句を下から選びましょう。

- (1) Scientists hope that the discovery could ( ) a new way to treat chronic pain.
- (2) Since it is such a rare ( ), doctors do not yet understand it fully.
- (3) After a lot of research, the cause of the superhuman ability was found to be ( )
- (4) The new machine should ( ) the factory to produce goods much more quickly.
- (5) 100° Celsius is ( ) 212° Fahrenheit.

genetic condition lead to equivalent to enable

得点

# 2024 年度 編転入学試験問題

(科目名: 専門 I)

(先端理工学部 機械工学・ロボティクス課程)

2023 年 7 月 8 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

数学

以下の全ての問題に答えなさい。

問題 1 関数  $y = \frac{x}{e^x}$  について、以下の問い合わせに答えなさい。

- (1) 極値  $\lim_{x \rightarrow -\infty} \frac{x}{e^x}$  および  $\lim_{x \rightarrow \infty} \frac{x}{e^x}$  を求めなさい。
- (2) 関数  $y = \frac{x}{e^x}$  の導関数  $y'$  を示しなさい。また、関数  $y = \frac{x}{e^x}$  の極値の座標をすべて示しなさい。
- (3) 導関数  $y'$  の導関数  $y''$  を示しなさい。また、関数  $y = \frac{x}{e^x}$  の変曲点の座標をすべて示しなさい。
- (4) 関数  $y = \frac{x}{e^x}$  の増減表を示した上、グラフの概形を描きなさい。

問題 2 行列  $P = \begin{pmatrix} 1 & -2 \\ 1 & 1 \end{pmatrix}$  および  $A = \begin{pmatrix} 1 & 4 \\ 2 & 3 \end{pmatrix}$  について、以下の問い合わせに答えなさい。

- (1) 行列  $P$  の逆行列  $P^{-1}$  を示しなさい。
- (2)  $P^{-1}AP$  を計算したとき、 $P^{-1}AP = \begin{pmatrix} 5 & 0 \\ 0 & -1 \end{pmatrix}$  となることを示しなさい。

# 2024 年度 編転入学試験問題

(先端理工学部 機械工学・ロボティクス課程)

(科目名: 専門 I )

2023 年 7 月 8 日(土)

## 物理

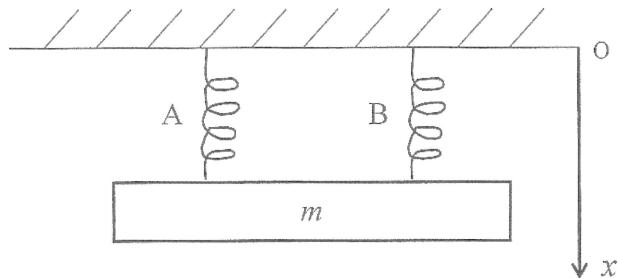
以下の全ての問題に答えなさい。

問題 1 速さ  $V$  で動いている質量  $m$  の質点に打撃を加えたところ、質点は速さを変えないで、運動の方向が  $\frac{\pi}{2}$  ( $90^\circ$ ) 変化した。このとき質点に加わる力積の大きさを求めなさい。

問題 2  $xy$  平面内で、質点にはたらく力  $\vec{F} = (F_x, F_y)$  が、 $F_x = xy$ ,  $F_y = y$  で与えられている。このとき、この質点が点  $P(0, 0)$  から点  $Q(a, a)$  まで直線  $PQ$  上を動くときにうける仕事の大きさ  $W$  を求めなさい。

問題 3 図に示すように、2 本のバネ A, B によって、質量  $m$  の物体が水平な天井からつるされて、水平に支えられている。2 本のバネは、バネ定数  $k$  も、自然長  $L_0$  も、ともに同じで、釣り合いの位置では同じ長さ  $L$  になっている。重力加速度の大きさを  $g$  として以下の間に答えなさい。ただし、物体は上下方向にしか運動しないものとする。

- (1) バネ定数  $k$  を、 $L, L_0, m, g$  を用いて表しなさい。
- (2) 物体を上下に単振動させるとき、その周期  $T$  を、 $L, L_0, g$  を用いて表しなさい。



# 2024 年度 編転入学試験問題

(科目名:専門 II)

(先端理工学部 機械工学・ロボティクス課程)

2023 年 7 月 8 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

全ての問題について解答しなさい (大問ごとに別々の解答用紙を用いること。)

## 熱力学

I. 図 1 に示すように、ガス定数  $R$ 、比熱比  $\kappa$  の理想気体が、摩擦のないピストンで仕切られたシリンダーの中に入っている。当初、モル数  $n_1$ 、体積  $V_1$ 、圧力  $p_1$  の状態にあった。この気体の状態変化に関する下記の問い合わせに答えなさい。ただし、マイヤーの法則から、定積比熱  $c_v = R/(\kappa-1)$ 、定圧比熱  $c_p = \kappa R/(\kappa-1)$  である。

- (1) この状態から圧力一定の下で、体積  $V_2$  の状態へ準静的に変化した。ただし、体積  $V_2$  は体積  $V_1$  よりも小さいものとする。この過程で  $Q$  の熱量が放熱されると、圧縮に要する仕事  $L_{12}$ 、内部エネルギーの変化  $\Delta U$ 、エンタルピーの変化  $\Delta H$  はどれだけか答えなさい。なお、 $\Delta U$  と  $\Delta H$  は  $\kappa$ 、 $p_1$ 、 $V_1$ 、 $V_2$  を用いて表示しなさい。ただし、理想気体の単位質量あたりの内部エネルギーの微小変化は  $du=c_v dT$ 、また、エンタルピーの微小変化は  $dh=c_p dT$  で表示できる。
- (2) 次に、体積  $V_2$  の状態でピストンを固定して、シリンダーの中に温度  $T_0$  の同一気体を静かに供給し、シリンダー内の気体と素早く混合した。 $n_0$  モルだけ気体を供給した後の混合気体の圧力  $p_2$  と温度  $T_2$  を求めなさい。ただし、外部との熱のやりとりは無いものとする。
- (3) 温度  $T_2$  と圧力  $p_2$  の状態にある(2)に記載の気体を、等温のもとで膨張して、体積  $V_1$ 、圧力  $p_1$  の状態に戻った。このときの供給気体のモル数  $n_0$  と温度  $T_0$  の積を求めなさい。
- (4) 温度  $T_2$ 、圧力  $p_2$  の状態にある(2)に記載の気体を、断熱的に膨張の結果、体積  $V_1$ 、圧力  $p_1$  の状態に戻った。このときの供給気体のモル数  $n_0$  と温度  $T_0$  の積を求めなさい。

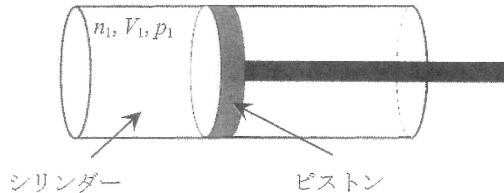


図 1

得点

# 2024 年度 編転入学試験問題

(先端理工学部 機械工学・ロボティクス課程)

(科目名: 専門 II)

2023 年 7 月 8 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

機械力学

全ての問題について解答しなさい (大問ごとに別々の解答用紙を用いること。)

I. 図 1 に示すように、重さのない棒の 1 点を支点 O でピン支持して上端に質量  $m$ 、下端に質量  $2m$  をつけた振り子があり、その振り子の支点 O から距離  $c$  の位置にばね定数  $k$  のばねがとりつけられている。また、支点 O から質量  $m$  までの距離を  $a$  とし、支点 O から質量  $2m$  までの距離を  $b$  とする。振り子が鉛直になっていたときを静止平衡状態として、以下の問い合わせなさい。ただし、 $\theta$  は釣り合い位置からの振り子の振れの角度であり、重力加速度を  $g$  とする。なお、 $\theta$  は微小と仮定する。

- (1) 支点 O まわりの振り子の慣性モーメント  $I$  を求めなさい。
- (2) 重力によって生じる支点 O まわりのモーメント  $M_1$  を求めなさい。
- (3) 弾性力によって生じる支点 O まわりのモーメント  $M_2$  を求めなさい。
- (4) 支点 O まわりの振り子の運動方程式を求めなさい。
- (5) 振り子の固有角振動数  $\omega$  を求めなさい。
- (6) 振り子の固有周期  $T$  を求めなさい。

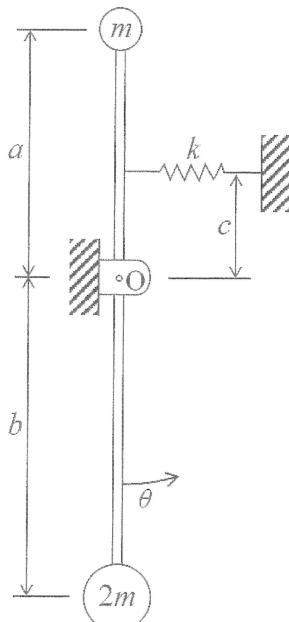


図 1

得点

# 2024 年度 編転入学試験問題

(先端理工学部 機械工学・ロボティクス課程)

(科目名:専門 II)

2023 年 7 月 8 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

全ての問題について解答しなさい (大問ごとに別々の解答用紙を用いること。)

## 材料力学

I. 図 1 に示すように、両端からそれぞれ  $L[m]$  の距離にある支点 A, B で支持され、CA 間に等分布荷重  $w[N/m]$  を、D 点に集中荷重  $P[N]$  を受ける、長さ  $3L$  のはりを考える。なお、支点 A および支点 B における支点反力をそれぞれ  $R_A[N]$  および  $R_B[N]$  とする。

- (1) 上下方向の力のつり合いの式およびモーメントのつり合いの式をそれぞれ求めなさい。
- (2) 支点反力  $R_A[N]$  および  $R_B[N]$  をそれぞれ求めなさい。
- (3) CA 間、AB 間、BD 間において、C 点から  $x[m]$  の位置におけるせん断力と曲げモーメントの式をそれぞれ求めなさい。
- (4)  $w=1000 \text{ N/m}$ ,  $P=300 \text{ N}$ ,  $L=1 \text{ m}$  のときの、せん断力図(SFD)と曲げモーメント図(BMD)をそれぞれ描きなさい。

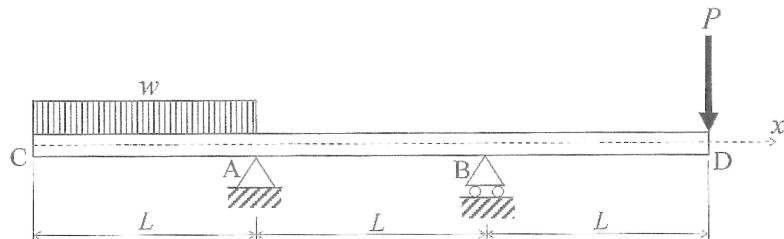


図 1

得点

# 2024年度 2年次転入学試験問題

(先端理工学部 知能情報メディア課程)

(科目名:専門Ⅰ)

2023年7月8日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1. 次の問いに答えなさい。

(1)  $y = \frac{1}{x}$  について、第2次導関数  $\frac{d^2y}{dx^2}$  を求めなさい。

(2) 微分方程式  $2x + \frac{dy}{dx} = 0$  の一般解を求めなさい。

(3) 定積分  $\int_2^4 \frac{2}{x^2 - 1} dx$  の値を求めなさい。

得点